

PAT-NO: JP406326285A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 06326285 A

TITLE: MANUFACTURE OF MICROLENS

PUBN-DATE: November 25, 1994

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

JITSUZAWA, YOSHISUE

AOE, HIROYUKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

SANYO ELECTRIC CO LTD

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP05114888

APPL-DATE: May 17, 1993

INT-CL (IPC): H01L027/14, G02B003/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain a high performance microlens excellent in productivity, by forming s doped silicate glass film on an isomeric base film whose softening temperature is higher than a silicate glass film, and reflowing the glass film.

CONSTITUTION: Each element of a solid state image sensor is formed on a silicon substrate 1. A silicon oxide film 2 is formed on the surface of the silicon substrate 1, so as to cover each of the elements. A BPSG film 3 is formed to be, e.g. 800nm thick on the silicon oxide film 2. As to the composition of the BPSG film 3, about 6wt.% of phosphorus and 4wt.% of boron are desirable in order to obtain the softening temperature of about 900°C. The part where microlenses are to be formed on the BPSG film 3 surface is masked with photoresist 4, and the BPSG film 3 is anisotropically etched until the base silicon oxide film 2 is exposed. The anisotropically etched BPSG film 3 is subjected to glass reflow and softened. Thereby a semi-spherical microlens group can be formed.

COPYRIGHT: (C)1994,JPO

DERWENT-ACC-NO: 1995-046951

DERWENT-WEEK: 199507

COPYRIGHT 2006 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Mfg. micro lens - involves etching BPSG film after
masking with photoresist and performing glass reflow to
form lens

PATENT-ASSIGNEE: SANYO ELECTRIC CO LTD[SAOL]

PRIORITY-DATA: 1993JP-0114888 (May 17, 1993)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
<u>JP 06326285 A</u>	November 25, 1994	N/A	006	H01L 027/14

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 06326285A	N/A	1993JP-0114888	May 17, 1993

INT-CL (IPC): G02B003/00, H01L027/14

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 06326285A

BASIC-ABSTRACT:

The mfr. of a micro lens involves forming a silicon oxide film (2) on the surface of a silicon substrate (1) on which a solid state image pick up element is formed. A BPSG film (3) is formed above the silicon oxide film. The portion of the BPSG film which forms the micro lens is masked by a photoresist. Then anisotropic etching of the BPSG film is carried out until the silicon oxide film is exposed. Then a glass reflow is performed and the pillar like BPSG film is made into hemispherical lens.

ADVANTAGE - Increased productivity and reduced cost.

CHOSEN-DRAWING: Dwg. 1/17

TITLE-TERMS: MANUFACTURE MICRO LENS ETCH BPSG FILM AFTER MASK PHOTORESIST
PERFORMANCE GLASS REFLOW FORM LENS

ADDL-INDEXING-TERMS:

BORO PHOSPHO BOROSILICATE GLASS

DERWENT-CLASS: L03 P81 U11

CPI-CODES: L04-C06A; L04-C12A; L04-C12D;

EPI-CODES: U11-C18D;

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1995-021108

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1995-037168

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-326285

(43)公開日 平成6年(1994)11月25日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 1 L 27/14				
G 0 2 B 3/00	A	8106-2K 7210-4M	H 0 1 L 27/ 14	D

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 6 頁)

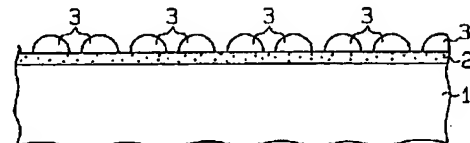
(21)出願番号	特願平5-114888	(71)出願人	000001889 三洋電機株式会社 大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号
(22)出願日	平成5年(1993)5月17日	(72)発明者	実沢 佳居 大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内
		(72)発明者	青江 弘行 大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内
		(74)代理人	弁理士 恩田 博宣

(54)【発明の名称】 マイクロレンズの製造方法

(57)【要約】

【目的】生産性に優れ高性能なマイクロレンズを製造する。

【構成】シリコン基板1上に固体撮像素子の各素子(図示略)を形成する。そして、当該半導体素子を覆うようにシリコン基板1の表面にシリコン酸化膜2を形成する。続いて、シリコン酸化膜2の上にBPSG膜3を適宜な厚さ(例えば800nm)だけ形成する。一般的なフォトリソグラフィを用い、BPSG膜3の表面のマイクロレンズを形成したい部分をフォトレジスト4でマスクングする。フォトレジスト4をマスクとして、下地のシリコン酸化膜2が露出するまでBPSG膜3を異方性エッチングする。異方性エッチングしたBPSG膜3にガラスリフローを行って軟化させる。すると、円柱状のBPSG膜3が、表面張力によって半球状のレンズ形状に変形する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 不純物を添加した適宜な膜厚のシリケートガラス膜(3)を、当該シリケートガラス膜(3)より軟化温度が高い下地異種膜(2)上に形成する工程と、当該シリケートガラス膜(3)にガラスリフローを行う工程とを備えたことを特徴とするマイクロレンズの製造方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明はマイクロレンズの製造方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年、固体撮像素子などの半導体光デバイスにマイクロレンズを設けることが考えられており、そのようなマイクロレンズの製造方法について種々の提案がなされている。しかしながら、従来提案されている方法は、具体的に実施するのが困難であるばかりでなく、歩留りが悪いものばかりであった。

【0003】例えば、特開平3-169076号公報(国際特許分類 H01L 27/14)では、フォトレジストパターンを所定の温度(100~150°C/数十分)で熱処理することにより、流動させてマイクロレンズを形成している。

【0004】しかしながら、この方法では、レンズ自体がフォトレジストによって形成されているため、①物理的な強度が低い、②接着性が悪い、③一般に用いられるフォトレジストは有色(黄色または赤色)であるため可視光域では使えない、④比較的低温で形成可能であるという利点を裏返せば、そのまま耐熱性の悪さ(変形や変色)や耐久性の低さという欠点につながる、などの問題があった。

【0005】また、特公平5-12864号公報(国際特許分類 H01L 27/14, G02B 6/42)では、以下の方法によってマイクロレンズを形成している。まず、アクリル系樹脂(ポリグリシジルメタクリレートやポリメチルメタクリレートなど)の上に、前記特開平3-169076号公報と同様にしてフォトレジストによるマイクロレンズを形成する。その後、エッチバックによって、フォトレジストに形成したレンズ形状をアクリル系樹脂に転写し、アクリル系樹脂によるマイクロレンズを形成する。

【0006】しかしながら、この方法では、①製造プロセスが複雑である、②フォトレジストとアクリル系樹脂のエッチ速度が同一であったとしても、フォトレジストに形成したレンズ形状をアクリル系樹脂に正確に転写するためのプロセス制御がシビアで極めて難しい、などの問題があった。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】本発明は上記問題点を解決するためになされたものであって、その目的は、生

産性に優れ(具体的には、製造プロセスの容易さ、高い歩留り、低いコスト、等)、高性能(具体的には、物理的な強度の高さ、良好な接着性、無色で高透明度、高い耐熱性および耐久性、等)なマイクロレンズの製造方法を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明は、不純物を添加した適宜な膜厚のシリケートガラス膜を、当該シリケートガラス膜より軟化温度が高い下地異種膜上に形成する工程と、当該シリケートガラス膜にガラスリフローを行う工程とを備えたことをその要旨とする。

【0009】

【作用】不純物を添加したシリケートガラス膜は、当該シリケートガラス膜より軟化温度が高い下地異種膜上に形成した後にガラスリフローを行うと、軟化して流動可能になる。そのとき、表面張力によって、下地異種膜とシリケートガラス膜との境界の幅がほとんど変化しない状態で、軟化したシリケートガラス膜は断面円弧状になる。このように形成された断面円弧状のシリケートガラス膜はレンズとしての集光能力をもっている。

【0010】ここで、添加する不純物を適宜に選択しさえすれば、当該シリケートガラス膜に、物理的な強度、透明度、耐熱性および耐久性がいずれも高く、接着性が良好で無色であるという性質をもたせることができる。そのため、当該シリケートガラス膜によって形成されたマイクロレンズにもこの性質は受け継がれ、高性能なマイクロレンズを得ることができる。

【0011】また、不純物を添加したシリケートガラス膜の形成技術およびガラスリフロー技術は、既に確立している上に極く容易かつ簡単なものであり、当該マイクロレンズの製造にあたっては高い歩留りと低いコストとを両立させることができる。

【0012】さらに、当該マイクロレンズの形状は、当該シリケートガラス膜のパターニング形状とその膜厚とを調整することによって適宜に選択することができる。また、当該シリケートガラス膜の下層に同じ材質のシリケートガラス膜が適宜な膜厚だけ形成されていた場合、当該マイクロレンズの形状は、そのパターニング形状と膜厚との調整に加え、下層のシリケートガラス膜の膜厚を調整することによって適宜に選択することができる。

【0013】

【実施例】以下、本発明を具体化した一実施例のマイクロレンズの製造プロセスを、図1~図4に示す断面図に従って説明する。尚、本実施例では、半導体光デバイスの代表的なものである固体撮像素子の画素毎に集光のためのマイクロレンズを形成する場合を示しており、形成されるのは、半球状のマイクロレンズ群である。

【0014】プロセス1(図1参照)：シリコン基板1上に固体撮像素子の各素子(図示略)を形成する。そして、当該半導体素子を覆うようにシリコン基板1の表面

にシリコン酸化膜2を形成する。ここで、シリコン酸化膜2の形成方法はどのようなものでもよい(例えば、熱酸化、CVD法、PVD法、等)。続いて、シリコン酸化膜2の上にBPSG(Boro Phospho Silicate Glass)膜3を適宜な厚さ(例えば800nm)だけ形成する。ここで、BPSG膜3の形成方法はどのようなものでもよい(例えば、低圧または常圧CVD法、それらCVD法とプラズマ法との併用、スパッタリング、粉末ガラス法〔Sedimentation法〕、等)。尚、BPSG膜3の組成は、リン濃度:約6重量%、ボロン濃度:約4重

1%、程度が実用上好ましい。この組成で形成すれば、後記するように、BPSG膜3の軟化温度は900°C程度になる。リン濃度およびボロン濃度をこれより高くするとBPSG膜3の軟化温度が下がる。但し、形成方法にもよるが、リン濃度およびボロン濃度をあまり高くするとBPSG膜3に不要な析出物が生じることになる。

【0015】プロセス2(図2参照):一般的なフォトリソグラフィを用い、BPSG膜3の表面のマイクロレンズを形成したい部分をフォトレジスト4でマスキングする。

【0016】プロセス3(図3参照):フォトレジスト4をマスクとして、下地のシリコン酸化膜2が露出するまでBPSG膜3を異方性エッチングする。ここで、異方性エッチングはどのような方法によって行ってもよい(例えば、反応性イオンエッチング、イオンミシリング、反応性イオンミシリング、等)。

【0017】プロセス4(図4参照):異方性エッチングしたBPSG膜3にガラスリフローを行って軟化させる。ここで、ガラスリフローは、BPSG膜3が軟化し

さえすればどのような条件であってもよい(例えば、プロセス1で例示した組成〔リン濃度:約6重量%、ボロン濃度:約4重量%〕で膜厚〔800nm〕のBPSG膜3の場合、900°Cの酸素雰囲気中で30分間)。すると、円柱状のBPSG膜3が、表面張力によって半球状のレンズ形状に変形する。

【0018】このように、本実施例においては、シリコン酸化膜2上にBPSG膜3を形成し、そのBPSG膜3をパターンニングした後にガラスリフローを行うことによ

って、半球状のマイクロレンズ群を形成することができる。

【0019】ところで、マイクロレンズの形状を変化させて所望の焦点距離を得るには、BPSG膜3のパターン幅と膜厚とを適宜に変更すればよい。図5(a)は、パターンニングした膜厚:800nmのBPSG膜3における、ライン・アンド・スペース(以下、L/Sとする)とリフロー角 θ との関係を示すグラフである。BPSG膜3の膜厚が同じなら、L/Sが大きいほどリフロー角 θ は小さくなる。尚、ここで、L/Sとリフロー角 θ との関係を調べたのは、BPSG膜3の断面をとりやすく

するためである(半球状のBPSG膜3では断面をとりにくい)。

【0020】これを利用すれば、マイクロレンズの形状を任意に変化させて所望の焦点距離を得ることができ

る。図6~図9は、それを模式的に示した断面図である。図6に示すようにパターンニングしたBPSG膜3(膜厚:T、L/S:r)にガラスリフローを行って得られたレンズ形状を図7に示す。同じく、図8に示すようにパターンニングしたBPSG膜3(膜厚:T、L/S:R、但し $R>r$)にガラスリフローを行って得られたレンズ形状を図9に示す。シリコン酸化膜2上に形成したBPSG膜3にガラスリフローを行うと、シリコン酸化膜2とBPSG膜3とが接する部分の境界の幅(すなわち、パターンの底の幅)がほとんど変化せずに、ほぼ完全な断面円弧状のレンズ形状を形成することができる。ここで、BPSG膜3の膜厚:Tを同じにしてL/Sを変えると、図7および図9に示すように、膜厚とL/Sとの比(T/r 、 T/R)によって焦点距離の異なるマイクロレンズが形成されることになる。すなわち、図7に示すように、膜厚とL/Sとの比(T/r)が大きい場合は、厚いレンズが形成され焦点距離は短くなる。一方、図9に示すように、膜厚とL/Sとの比(T/R)が小さい場合は、薄いレンズが形成され焦点距離は長くなる。

【0021】ところで、上記プロセス3において、BPSG膜3を異方性エッチングする際に、下地のシリコン酸化膜2が露出するまでエッチングせずBPSG膜3を残存させた場合、残存させたBPSG膜3の膜厚およびL/Sによっては、レンズ形状が形成されないことがある。

【0022】図6(b)は、パターンニングした膜厚:800nmのBPSG膜3において、BPSG膜3を200nmだけ残存させ場合のL/Sとリフロー角 θ との関係を示すグラフである。この例では、ある程度(1.5 μ m)以上のL/Sでは、L/Sに関係なくリフロー角 θ が一定(30deg.)になっている。図10~図13は、その様子を示した断面図である。図10に示すように、シリコン酸化膜2が露出するまでBPSG膜3を異方性エッチングした場合は、上記したように、図12に示すようなレンズ形状が形成される。一方、図11に示すように、BPSG膜3を膜厚 t だけ残存させた場合は、図13に示すように、流動化したBPSG膜3が隣接するライン(パターン)と融合してしまい、レンズ形状にならずに平坦な形状や弱いうねりをもった形状になる。

【0023】しかしながら、残存させるBPSG膜3の膜厚 t を適宜に調整することによって、レンズ形状を得ることもできる。例えば、パターンニングした膜厚:800nmのBPSG膜3においては、膜厚 $t \leq 50$ nmとすることによってレンズ形状が得られる。これを逆利用すれば、図14に示すように、パターンニングしたBPSG膜

3 (膜厚: $T1$ 、 L/S : $r1$) の膜厚と L/S との比 ($T1/r1$) が大き過ぎる場合でも適切なレンズ形状を得ることができる。すなわち、膜厚と L/S との比 ($T1/r1$) が大き過ぎる場合に、下地のシリコン酸化膜2が露出するまでエッチングすると、図15に示すように、リフロー角 θ が90deg.を越えるオーバーハングが生じる。このとき、図16に示すように、残存させるBPSG膜3の膜厚もを適宜に調整することにより、流動化したBPSG膜3が隣接するライン(パターン)と融合してオーバーハングが適宜に調整され、図17に示すように、適切なレンズ形状を得ることができる。

【0024】このように、上記各実施例においては、BPSG膜にガラスリフローを行うことによってBPSG膜を軟化させ、表面張力によって半球状のマイクロレンズを形成することができる。BPSG膜は、物理的な強度、透明度、耐熱性および耐久性がいずれも高く、接着性が良好で無色であるという性質を有している。そのため、BPSG膜によって形成されたマイクロレンズにもこの性質は受け継がれ、高性能なマイクロレンズを得ることができる。また、BPSG膜の形成技術およびガラスリフロー技術は、既に確立している上に極く容易かつ簡単なものであり、当該マイクロレンズの製造にあたっては高い歩留りと低いコストとを両立させることができる。

【0025】ちなみに、本発明は上記実施例に限定されるのではなく、以下のように実施してもよい。

1) BPSG膜3の下地のシリコン酸化膜2を、BPSG膜3より軟化温度が高い他の膜(例えば、ポリシリコン膜、シリコン窒化膜、アルミナ膜、PSG〔Phospho-Silicate Glass〕膜、等)に置き換える。この場合も、上記と同様の作用によってマイクロレンズを形成することができる。

【0026】2) BPSG膜3を、他の不純物を添加したシリケートガラス膜(例えば、PSG膜、BSG〔Boro Silicate Glass〕膜、ASG〔Alumino Silicate Glass〕膜、その他、ヒ素を含むシリケートガラス膜など)に置き換える。この場合も、上記と同様の作用によってマイクロレンズを形成することができる。また、下地のシリコン酸化膜2を、そのBPSG膜3に置き換えた膜より軟化温度が高い膜に置き換えることができる。

【0027】3) BPSG膜3により半球状のマイクロレンズを形成するのではなく、適宜な形状(例えば、楕歯状に並んだ蒲鉾状)のマイクロレンズを形成する。

【0028】

【発明の効果】以上詳述したように本発明によれば、生

産性に優れ(具体的には、製造プロセスの容易さ、高い歩留り、低いコスト、等)、高性能(具体的には、物理的な強度の高さ、良好な接着性、無色で高透明度、高い耐熱性および耐久性、等)なマイクロレンズを製造することができるという優れた効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を具体化した一実施例のマイクロレンズの製造プロセスを示す断面図である。

【図2】本発明を具体化した一実施例のマイクロレンズの製造プロセスを示す断面図である。

【図3】本発明を具体化した一実施例のマイクロレンズの製造プロセスを示す断面図である。

【図4】本発明を具体化した一実施例のマイクロレンズの製造プロセスを示す断面図である。

【図5】パターンニングしたBPSG膜における、ライン・アンド・スペース(L/S)とリフロー角 θ との関係を示すグラフである。

【図6】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図7】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図8】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図9】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図10】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図11】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図12】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図13】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図14】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図15】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【図16】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

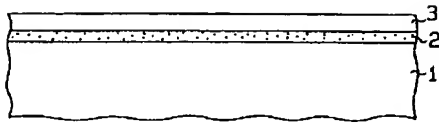
【図17】本発明を具体化した別の実施例を説明するための断面図である。

【符号の説明】

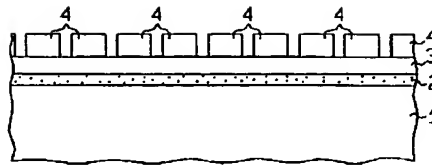
2 下地異種膜としてのシリコン酸化膜

3 不純物を添加したシリケートガラス膜としてのBPSG膜

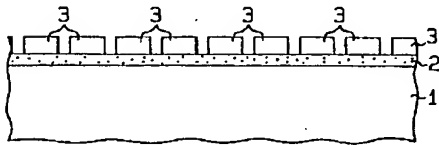
【図1】



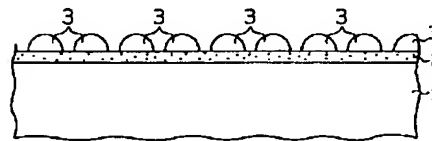
【図2】



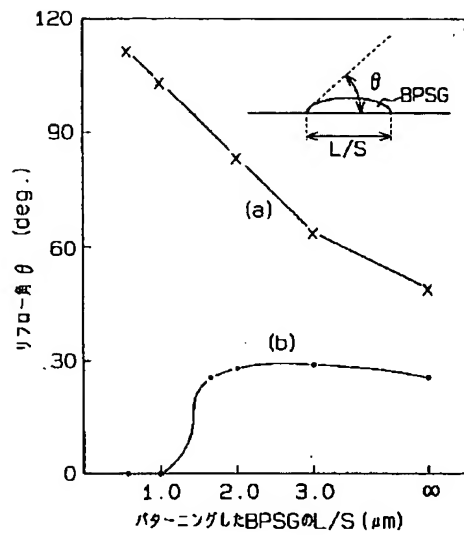
【図3】



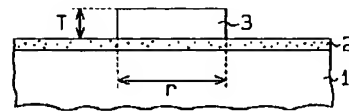
【図4】



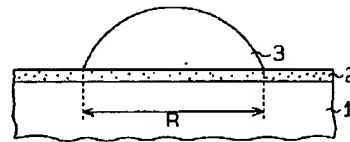
【図5】



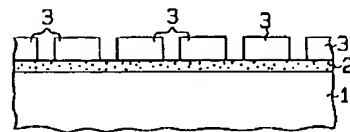
【図6】



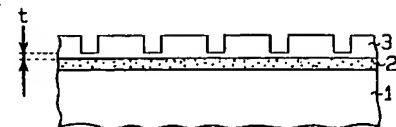
【図9】



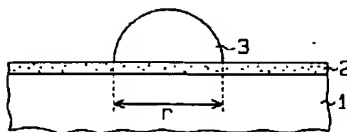
【図10】



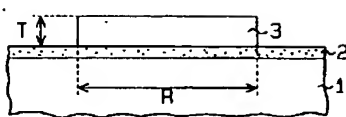
【図11】



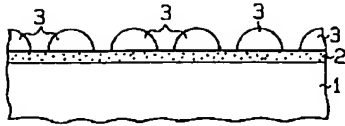
【図7】



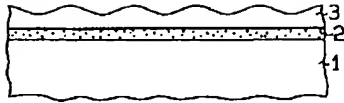
【図8】



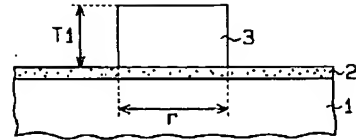
【図12】



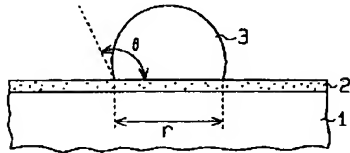
【図13】



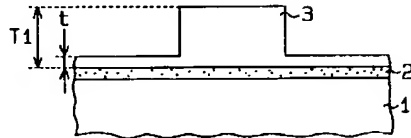
【図14】



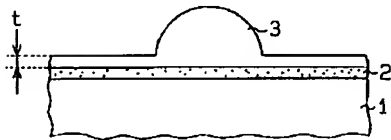
【図15】



【図16】



【図17】



Disclaimer:

This English translation is produced by machine translation and may contain errors. The JPO, the NCIP, and those who drafted this document in the original language are not responsible for the result of the translation.

Notes:

1. Untranslatable words are replaced with asterisks (****).
2. Texts in the figures are not translated and shown as it is.

Translated: 03:45:42 JST 09/12/2006

Dictionary: Last updated 08/25/2006 / Priority: 1. Chemistry / 2. Electronic engineering / 3. Technical term

FULL CONTENTS

[Claim(s)]

[Claim 1] The manufacture method of the micro lens characterized by having the process which forms the proper silicate glass film (3) of thickness which added the impurity on a ground different-species film (2) with high softening temperature from the silicate glass film (3) concerned, and the process which performs a glass reflow on the silicate glass film (3) concerned.

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to the manufacture method of a micro lens.

[0002]

[Description of the Prior Art] It is possible to semiconductor light devices, such as a solid state image pickup device, to prepare a micro lens, and various proposals are made about the manufacture method of such a micro lens in recent years. However, the method by which the conventional proposal is made had it being not only difficult to carry out concretely but a bad yield.

[0003] For example, in JP,H3-169076,A (International Patent Classification H01L 27/14), by heat-treating a photoresist pattern at a predetermined temperature (100-150 degreeC / tens of minutes), it is made to flow and the micro lens is formed.

[0004] However, since the lens itself is formed of photoresist by this method, ** ** with bad ** adhesive property with physical low hardness -- ** which cannot be used in a light region since the photoresist generally used is colored (yellow or red) -- if the advantage that it can comparatively form at low temperature is turned over There were problems, such as being then connected with the fault of heat-resistant badness (modification and discoloration) or

durable lowness.

[0005] Moreover, in JP,H5-12864,B (International Patent Classification H01L 27/14, G02B 6/42), the micro lens is formed by the following methods. First, the micro lens by photoresist is formed like said JP,H3-169076,A on acrylic resin (polyglycidylmethacrylate, polymethylmethacrylate, etc.). Then, the lens form formed in photoresist is transferred to acrylic resin with etchback, and the micro lens by acrylic resin is formed.

[0006] However, [this method] even if the dirty velocity of ** photoresist and acrylic resin with complicated ** manufacture process is the same There were problems, like the process control for transferring correctly the lens form formed in photoresist to acrylic resin is severe, and very difficult.

[0007]

[Problem to be solved by the invention] Are made in order that this invention may solve the above-mentioned problem, and [the purpose] excellent (specifically the ease of a manufacture process, high yield, low cost, etc.) in productivity -- high performance (specifically, they are high transparency, a high heat-resisting property, endurance, etc. at the height of physical hardness, a good adhesive property, and colorlessness) -- it is in offering the manufacture method of a micro lens.

[0008]

[Means for solving problem] This invention carries out having had the process which forms the proper silicate glass film of thickness which added the impurity on the ground different-species film whose softening temperature is higher than the silicate glass film concerned, and the process which performs a glass reflow on the silicate glass film concerned with the summary.

[0009]

[Function] If the silicate glass film which added the impurity performs a glass reflow after forming it on the ground different-species film whose softening temperature is higher than the silicate glass film concerned, it will soften and a flow of it will be attained. The silicate glass film which the width of the limits of a ground different-species film and a silicate glass film softened in the state where it hardly changes, with surface tension becomes an arc shaped cross section then. Thus, the formed arc shaped cross section silicate glass film has the condensing capability as a lens.

[0010] Here, if only it chooses the impurity to add suitably, the character in which each of physical hardness, transparency, heat-resisting properties, and endurance is high, and an adhesive property is good and colorlessness can be given to the silicate glass film concerned. Therefore, this character is inherited by the micro lens formed with the silicate glass film concerned, and a highly efficient micro lens can be obtained.

[0011] when [moreover,] having already established the formation technology and glass reflow technology of a silicate glass film which added the impurity -- **** -- the high yield and

low cost can be reconciled [in / it is easy and easy and / manufacture of the micro lens concerned].

[0012] Furthermore, the form of the micro lens concerned can be suitably chosen by adjusting the patterning form and thickness of the silicate glass film concerned. Moreover, when only thickness with a proper silicate glass film of the same quality of the material as the lower layer of the silicate glass film concerned is formed, [the form of the micro lens concerned] In addition to adjustment with the patterning form and thickness, it can choose suitably by adjusting the thickness of a lower layer silicate glass film.

[0013]

[Working example] The manufacture process of the micro lens of one example which materialized this invention is hereafter explained according to the sectional view shown in drawing 1 - drawing 4 . In addition, at this example, the case where the micro lens for condensing is formed is shown for every pixel of the typical solid state image pickup device of a semiconductor light device, and a hemispherical micro lens group is formed in it.

[0014] Process 1 (refer to drawing 1); each element (illustration abbreviation) of a solid state image pickup device is formed on the silicon substrate 1. And silicon oxide 2 is formed in the surface of the silicon substrate 1 so that the semiconductor device concerned may be covered. Here, what kind of thing is sufficient as the formation method of silicon oxide 2 (for example, thermal oxidation, a CVD method, PVD, etc.)? Then, only proper thickness (for example, 800nm) forms the BPSG (Boro Phospho Silicate Glass) film 3 on silicon oxide 2. Here, what kind of thing is sufficient as the formation method of BPSG film 3 (for example, concomitant use with low pressure or an ordinary pressure CVD method, these CVD methods, and the plasma method, sputtering, and granulated glass method [Sedimentation method] etc.)? In addition, the presentation of BPSG film 3 -- phosphorus concentration: -- about 6 weight % and boron concentration: -- about 4-fold 1% and a grade are desirable practically. If it forms by this presentation, the softening temperature of BPSG film 3 will turn into a 900 degreeC grade so that a postscript may be carried out. If phosphorus concentration and boron concentration are made higher than this, the softening temperature of BPSG film 3 will fall. However, although based also on the formation method, when phosphorus concentration and boron concentration are made not much high, an unnecessary deposit will arise in BPSG film 3.

[0015] Process 2 (refer to drawing 2); a portion to form the micro lens of the surface of BPSG film 3 in is masked by photoresist 4 using general photo lithography.

[0016] Process 3 (refer to drawing 3); by using photoresist 4 as a mask, anisotropic etching of BPSG film 3 is carried out until the silicon oxide 2 of a ground is exposed. Here, you may perform anisotropic etching by what kind of method (for example, reactant ion etching, IOMMI Schiling, reactant IOMMI Schiling, etc.).

[0017] Process 4 (refer to drawing 4); a glass reflow is performed to BPSG film 3 which

carried out anisotropic etching, and it is softened. Here, glass reflow may be what kind of conditions, if only BPSG film 3 becomes soft (in the case [About 6 weight %, boron concentration: For example, presentation [phosphorus concentration illustrated in the process 1 : about 4 weight %]] of BPSG film 3 of thickness [800nm] inside of the oxygen environment of ** and 900 degreeC for 30 minutes). Then, cylindrical BPSG film 3 changes into hemispherical lens form with surface tension.

[0018] Thus, in this example, after forming BPSG film 3 on silicon oxide 2 and patterning the BPSG film 3, a hemispherical micro lens group can be formed by performing a glass reflow.

[0019] By the way, what is necessary is just to change the pattern width and thickness of BPSG film 3 suitably, in order to change the form of a micro lens and to obtain a desired focal distance. Thickness which drawing 5 (a) patterned: It is the graph in which the relation of the line and space (it is hereafter considered as L/S) and the reflow angle theta in 800nm BPSG film 3 is shown. If the thickness of BPSG film 3 is the same, the reflow angle theta becomes small, so that L/S is large. In addition, the relation between L/S and the reflow angle theta was investigated here in order to make the section of BPSG film 3 easy to take (in hemispherical BPSG film 3, it is hard to take a section).

[0020] If this is used, the form of a micro lens can be changed arbitrarily and a desired focal distance can be obtained. Drawing 6 - drawing 9 are the sectional views having shown it typically. The lens form acquired by performing a glass reflow to BPSG film 3 (thickness: T, L/S:r) patterned as shown in drawing 6 is shown in drawing 7 . The lens form acquired by performing a glass reflow to BPSG film 3 (thickness: T, L/S:R, however $R > r$) similarly patterned as shown in drawing 8 is shown in drawing 9 . If a glass reflow is performed to BPSG film 3 formed on silicon oxide 2, the width (namely, width of the bottom of a pattern) of the limits of a portion where silicon oxide 2 and BPSG film 3 touch can form arc shaped cross section nearly perfect lens form, without hardly changing. Here, when thickness:T of BPSG film 3 is made the same and L/S is changed, as shown in drawing 7 and drawing 9 , the micro lens with which focal distances differ will be formed of the ratio (T/r, T/R) of thickness and L/S. That is, as shown in drawing 7 , when the ratio (T/r) of thickness and L/S is large, a thick lens is formed and a focal distance becomes short. On the other hand, as shown in drawing 9 , when the ratio (T/R) of thickness and L/S is small, a thin lens is formed and a focal distance becomes long.

[0021] By the way, in the above-mentioned process 3, when it does not etch until the silicon oxide 2 of the ground was exposed, but carrying out anisotropic etching of BPSG film 3 and BPSG film 3 is made to remain, lens form may not be formed depending on the thickness and L/S of BPSG film 3 which were made to remain.

[0022] Thickness which drawing 6 (b) patterned: In 800nm BPSG film 3, it is the graph in which 200nm of BPSG films 3 are made to remain, and L/S of a case and a relation with the reflow angle theta are shown. In this example, the reflow angle theta is fixed (30deg.) regardless of

L/S to some extent (1.5 micrometers) at the above L/S. Drawing 10 - drawing 13 are the sectional views having shown the situation. When anisotropic etching of BPSG film 3 is carried out until silicon oxide 2 is exposed as shown in drawing 10, as described above, lens form as shown in drawing 12 is formed. On the other hand, when only thickness t makes BPSG film 3 remain as shown in drawing 11, as shown in drawing 13, it unites with the line (pattern) which fluidized BPSG film 3 adjoins, and becomes flat form and form with a weak wave, without becoming lens form.

[0023] However, lens form can also be acquired by adjusting suitably the thickness t of BPSG film 3 made to remain. For example, patterned thickness: In 800nm BPSG film 3, lens form is acquired by considering it as $t \leq 50\text{nm}$ of thickness. If this is reverse-used, as shown in drawing 14, even when the ratio ($T1 / r1$) of the thickness of BPSG film 3 (thickness: $T1$, $L/S:r1$) and L/S which were patterned is too large, suitable lens form can be acquired. That is, if it etches until the silicon oxide 2 of a ground is exposed when the ratio ($T1 / r1$) of thickness and L/S is too large, as shown in drawing 15, the overhang with which the reflow angle θ exceeds 90° will arise. By adjusting suitably the thickness t of BPSG film 3 made to remain at this time, as shown in drawing 16, it unites with the line (pattern) which fluidized BPSG film 3 adjoins, and an overhang is adjusted suitably, and as shown in drawing 17, suitable lens form can be acquired.

[0024] Thus, in each above-mentioned example, by performing a glass reflow to a BPSG film, a BPSG film is softened and a hemispherical micro lens can be formed with surface tension. It has the character in which each of physical hardness, transparency, heat-resisting properties, and endurance of a BPSG film is high, and an adhesive property is good and colorlessness. Therefore, this character is inherited by the micro lens formed with the BPSG film, and a highly efficient micro lens can be obtained. when [moreover,] having already established the formation technology and glass reflow technology of a BPSG film -- **** -- the high yield and low cost can be reconciled [in / it is easy and easy and / manufacture of the micro lens concerned].

[0025] Incidentally, this invention is not limited to the above-mentioned example, but may be carried out as follows.

1) Transpose the silicon oxide 2 of the ground of BPSG film 3 to other films (for example, a polysilicon film, a silicon nitriding film, an alumina film, a PSG [Phospho-Silicate Glass] film, etc.) whose softening temperature is higher than BPSG film 3. Also in this case, a micro lens can be formed by the same operation as the above.

[0026] 2) Transpose BPSG film 3 to the silicate glass films (for example, a PSG film, a BSG [Boro Silicate Glass] film, an ASG [Alumino Silicate Glass] film, the other silicate glass films containing arsenic, etc.) which added other impurities. Also in this case, a micro lens can be formed by the same operation as the above. Moreover, the silicon oxide 2 of a ground can be

transposed to the film whose softening temperature is higher than the film replaced with the BPSG film 3.

[0027] 3) It forms a proper-shaped (the shape of for example, boiled fish paste located in a line in the shape of ****) micro lens rather than forming a hemispherical micro lens with BPSG film 3.

[0028]

[Effect of the Invention] As explained in full detail above, according to this invention, it excels in productivity. (-- concrete -- the ease of a manufacture process, the high yield, low cost, etc. --) -- high performance (specifically, they are high transparency, a high heat-resisting property, endurance, etc. at the height of physical hardness, a good adhesive property, and colorlessness) -- there is an outstanding effect that a micro lens can be manufactured.

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] It is the sectional view showing the manufacture process of the micro lens of one example which materialized this invention.

[Drawing 2] It is the sectional view showing the manufacture process of the micro lens of one example which materialized this invention.

[Drawing 3] It is the sectional view showing the manufacture process of the micro lens of one example which materialized this invention.

[Drawing 4] It is the sectional view showing the manufacture process of the micro lens of one example which materialized this invention.

[Drawing 5] It is the graph in which the relation of the line and space (L/S) and the reflow angle theta in the patterned BPSG film is shown.

[Drawing 6] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 7] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 8] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 9] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 10] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 11] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 12] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 13] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 14] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 15] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Drawing 16] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

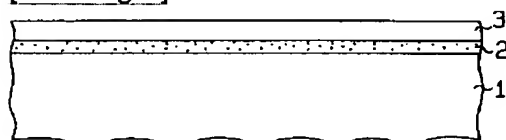
[Drawing 17] It is a sectional view for explaining another example which materialized this invention.

[Explanations of letters or numerals]

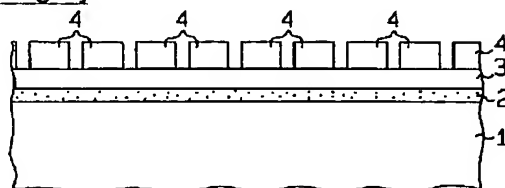
2 Silicon Oxide as a Ground Different-Species Film

3 BPSG Film as a Silicate Glass Film Which Added Impurity

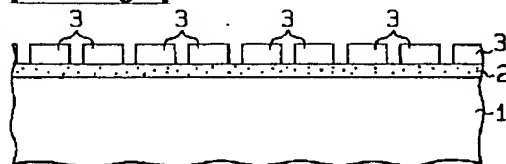
[Drawing 1]



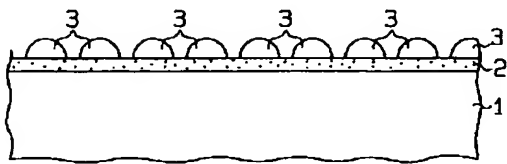
[Drawing 2]



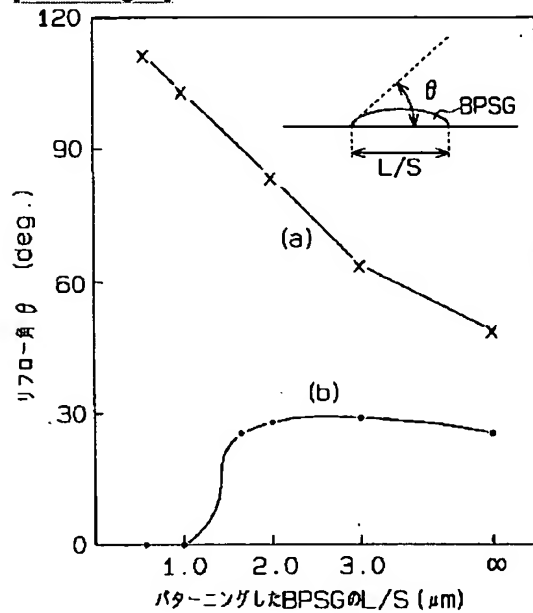
[Drawing 3]



[Drawing 4]



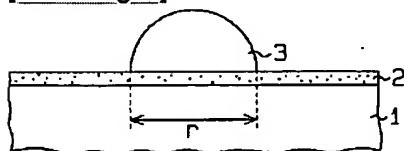
[Drawing 5]



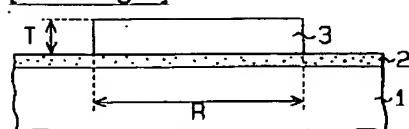
[Drawing 6]



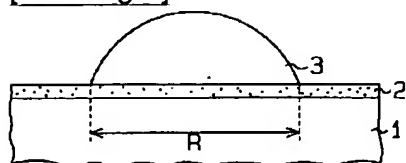
[Drawing 7]



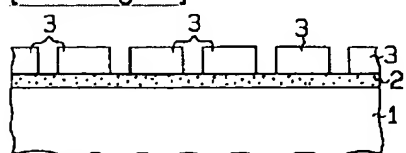
[Drawing 8]



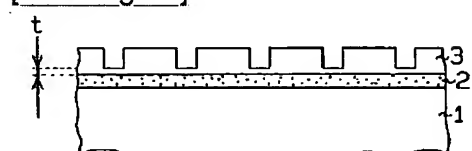
[Drawing 9]



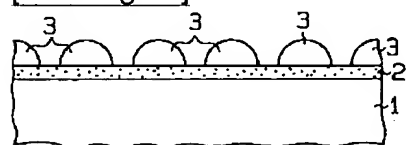
[Drawing 10]



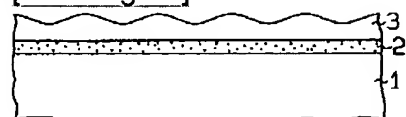
[Drawing 11]



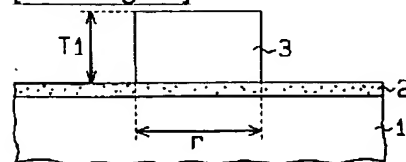
[Drawing 12]



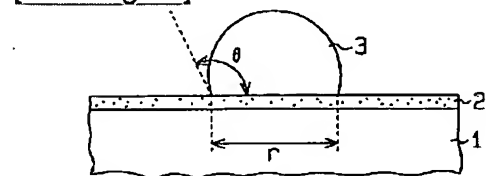
[Drawing 13]



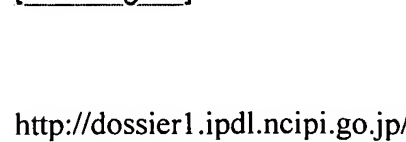
[Drawing 14]

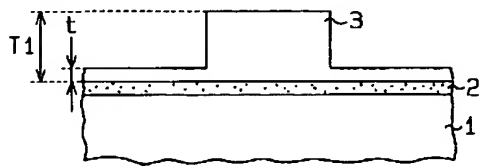


[Drawing 15]

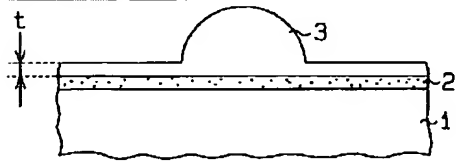


[Drawing 16]





[Drawing 17]



[Translation done.]